

【衣服の着脱、片付け】



(帽子をなおすよ！)

ここ！ぎゅー

(靴下)

ぬげた！



「自分のもの」がわかり、自分で取りに行ったり、
 「自分で！」靴下脱ぎたいの！と、保育者の手を振り払って脱ごうとしたり、
 「自分のマーク」がわかり、「自分の帽子」をかごへ片づけようとしたり…
 衣服の着脱や始末など、毎日の繰り返して『自分で』できることが増えてきています。

じぶんで！！



「手掴み食べ」もまだまだしていますが、「スプーンが使いたい！」と、自らスプーンを持つようになりました。

小さな手でぎゅっとスプーンを握りしめ、反対の手でお皿を支えることも少しずつできるようになってきています。うまく掬えなくても、もう一回！もう一回！と何度も何度も挑戦する子どもたちです😊

スプーンだけでなく、フォークも少しずつ練習中。

お顔がすっぽりと隠れてしまうくらいのお椀も上手に両手で持ち、お汁を啜れるようになりました♪

困った時には“助けて”と意思表示ができるようになってきている子ども達なので、“助けて”の思いが出るまで暖かく見守りつつ、私たちはそんな意欲を大切に介助していきたいと思います。

【エプロン、口拭きのお片付け】



ここにいれるんだ♪



ひきだして…♪
おかたづけ♪



ここぼくのかご♪



マーク、
おぼえたんだよ♡

食後の片付けと、午睡後の顔拭きタオルの片付けもできるようになってきています♪

「自分のマーク」を覚えて自分のかごを目指してこれ！と指差したり、かごを引き出して片づけたり、「自分のマーク！」だけではなく「友だちのマーク」も覚えつつある子どももあり、「これだよ」と優しく友だちにかごを差し出す姿まで見られるように！！

また、友だちがまちがって入れようとしていると、「あ！！あ～！！（そこはぼくのかごだよ———！）」と大慌てで友だちを指差し、「大変だー！！」と保育者と友だちに伝えようとする姿も見られます。

『自分で！』の思いがどんどん高まるこの時期。

その思いを大切に受け止め、支え、『達成感』『満足感』からどんどん自信をもって行動する姿を育てていきたいと思えます。